

取組状況報告

南城市明るい選挙推進協議会



1. 南城市における選挙啓発体制の概要

(1) 明るい選挙推進協議会の設立経緯・構成

南城市は平成18年に旧佐敷町、旧玉城村、旧知念村、旧大里村が合併し、人口42,688名(2015年9月現在)の市です。

合併当初、平成18年7月19日に設立された南城市明るい選挙推進協議会は、女性連合会、J A、社会福祉協議会、区長会、青年連合会、老人クラブ連合会、商工会の各種団体の長で構成されていましたが、多忙極めるメンバーが多い為、なかなか活動ができず6年ほど休止状態にありました。

平成26年度の改選に伴い、P T A会長、市民大学卒業生、青年連合会、商工会青年部等の20代～40代の若い世代のメンバーで構成された事をきっかけに、自ら活動計画を立て行動し、市選管との積極的な意見交換や提案をするなど協働体勢が築かれています。



2. 南城市における選挙啓発事業の状況

(1) ユニフォームと啓発ステッカー（シール）作り！

メンバーの結束、意思統一のために「なんじい」のロゴマークの入ったピンク色のポロシャツを作りました。

これを着て、啓発活動を行っています。



また、「なんじい」をデザインした啓発ステッカーも作成しました。



2. 南城市における選挙啓発事業の状況

(2) 市議会議員選挙啓発

(平成26年9月7日執行)

- 広報車を活用し、市内を巡回して広報活動（9月1日から5日までの5日間）
- なんじいと一緒に啓発ステッカーとチラシを配布して、J A、イオンタウン南城大里、シュガーホールで啓発活動



2. 南城市における選挙啓発事業の状況

(3) 県知事選挙啓発 (平成26年11月16日執行)

- 広報車を活用し、市内を巡回して広報活動
(11月8日から12日までの5日間)
- なんじいと一緒に啓発ステッカーとチラシを配布してイオンタウン南城大里で啓発活動



2. 南城市における選挙啓発事業の状況

(4) 啓発ポスター審査

毎年、5月に市内13小中校に「明るい選挙啓発ポスターコンクール」の応募を回り、ポスターの審査を行っています。

今年度は20点選出し県へ提出、1点佳作に選ばれました。

また、児童・生徒の作品はどれも創造性に富み、大変すばらしいものであることから、多くの有権者に見て頂きたいと考え、イオンタウン南城大里に展示も予定しております。



3. 南城市における選挙啓発事業の成果

沖縄県選挙管理委員会から表彰されました！
(平成27年3月25日 表彰)



6

4. 今後の取り組み予定

今年度は12月に市の小学校1校、5・6年生を対象とした模擬投票を予定しています。

「南城市のPR大使」として市のゆるキャラ「なんじい」と地域のヒーロー「勇順マブヤー」の2候補者を挙げ、両者に演説をさせ、誰が相応しいのか投票で決める。それは、単に将来の有権者である子どもたちに投票のやり方を体験させる

だけでなく、ゆるキャラとヒーロー、誰が「PR大使」になれば南城市にとっていいのか、自分が投票した者が当選或いは落選することで、自分の意思が反映されることにも気がつき、選挙の大切さを考える場にもなり、また保護者も児童から刺激を受け投票率の向上へ繋がるかと考えます。



7

5. まとめ

選挙啓発には終わりではなく選挙制度がある限り永遠に続くものだと思います。

今後も、南城市選挙管理委員会と南城市明るい選挙推進協議会が連携して啓発活動を広げ、投票率の向上に繋げていきたいと思っています。

常に「今、何ができるのか」を南城市選挙管理委員会と一緒に考えていきたいと思っています。



8

ご清聴ありがとうございました！



9